岩盤ボーリング柱状図

調　　査　　名　主要地方道　千代田八千代線　道路改良事業に伴う設計業務委託

事　業　・　工　事　名　令和4年度 主要地方道　千代田八千代線道路改良事業に伴う設計業

調査目的及び調査対象　道路　構造物基礎

ボーリング名	Bor No.4	調査位置	広島県山県郡北広島町南方	北緯	34° 35’ 39.4800″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所	調査期間	令和4年 9月22日～ 令和4年 9月27日	東経	132° 34’ 03.0300″
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	TP 294.80m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	45° 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機	㈱東邦製DO-D型
総削孔長	12.00m								エンジン	ヤンマー TF-90M	ポンプ	東邦BG-3C型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名（模様）	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度－N値図	N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	原位置試験	室内試験	削孔月日	削孔速度 (cm／h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L／min)	排水量 (L／min)
1				崖錐堆積物	茶～茶灰							0 100 / 0 100 / 8 0 100	表層20cmは草根を混入する。 全体的に粒径ほぼ均一な細粒土～細砂を主体としている。 φ2～10mm程度の角礫が点在する。			4	1.15 1.50 2.15 2.45 3.00	4 350 4 300 貫入不能	50以上				100		打込み／打込みシュー	0	0	0	W10	0
2	292.00	2.80																													
3												7 0 100 / 0 100 / 6 0 100	採取されたコアは，流紋岩で比較的硬質である。 全体的に薄く褐色化している。 亀裂が発達しており，ブロック～岩片状で採取される。	9/22 3.70									9/22	50	66／ケーシング	ダブルコアチューブ・ダイヤ	10	300	0	W25	0
4																															
5				流紋岩	褐灰～茶褐	w3	h3	C	Ⅳ	c	CL	14 14 100 / 13 13 100	亀裂面は褐色に変色しており，部分的に土砂または礫を挟む。 亀裂角度は，60°～縦亀裂と高角をなすものと，5～10°と低角をなすものが主体となる。 観察による岩級区分はD～CL級									エラスト					ダブルコアチューブ・ダイヤ	0	300			
6	287.80	7.00												9/24 6.40								6.00				ダブルコアチューブ・ダイヤ	10	300	0	W55	0
7														9/23 7.30								岩石圧裂超音波 7.00	9/23	50		ダブルコアチューブ・ダイヤ	30	300			
8						w3	h2	C	Ⅲ	b	CL	15 64 100	コア肌やや新鮮となる。 岩質は，比較的硬質であり，短柱～短棒状コアで採取される。	9/24 8.40																	
9						w4	h3	D	Ⅳ	c	D	15 11 100 / 10 10 100	亀裂多く，亀裂面は褐色に変色している。 掘削水は，全漏水する。 GL-8.3～9.3m区間：全体的に褐色化し軟質となる。（D級）																			
10				流紋岩	暗青	w2	h2	C	Ⅱ	b	CM	33 58 100 / 18 26 100	観察による岩級区分は，CL～CM級	9/26 10.50								エラスト	10.00		40	66	ダブルコアチューブ・ダイヤ	10	300	0	W55	4
11																						岩石圧裂超音波 11.00	9/24								
12	282.80	12.00											掘削水は，全漏水する。										6/26	50		ダブルコアチューブ・ダイヤ	20	300	0	W55	0
13																															
14																															
15																															
16																															
17																															